

R5年度 事業名	スポーツ推進委員活動事業
R4年度 事業名	スポーツ推進委員活動事業

総合戦略 体系	336	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯スポーツの推進
------------	-----	-------------	--------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	スポーツ推進委員(地区推薦および公募、任期2年・定員30名)を各種研修等に派遣、資質向上を図り、スポーツに関する助言・指導の体制を整備し、生涯スポーツの振興を図る。				
	概要	ニュースポーツ教室・出前講座の開催実施や、各種イベントに際し主催者とともに協働する。				
	法令等 根拠	スポーツ基本法第32条	実施 形態	内容		
現在	市直営					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	出前講座開講回数・ニュースポーツ教室開催回数		回	目標値	5	25	25	25	25
				実績値	18	26	32		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	出前講座・ニュースポーツ教室参加人数		人	目標値	50	250	250	400	400
				実績値	401	340	418		
	計算 根拠	出前講座・ニュースポーツ教室参加人数		達成率	802	136.0	167.2		
				実数値					
			ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	1,198	1,841	1,307	2,184	2,086		事業タイプ	単独事業
	決算額	1,156	833	965	1,602			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	1	101	委員報酬	810	810	
2	10	6	1	201	保健体育事務諸経費	1,436	906	
3	10	6	1	601	スポーツ推進委員協議会等負担金	20	20	
4	10	6	2	202	生涯スポーツ推進事業費	3,856	350	
5以降								
合計								2,086

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1	スポーツ教室参加料	10
2		
3		
4		
5以降		
合計		10

事業要員	正規職員	0.6
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計点数	12
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R5方向性⇒	維持
取組内容	スポーツ推進委員によるニュースポーツ教室や出前講座を継続することにより、生涯スポーツの裾野を広げていきたい。
来年度の実績	コロナ禍で活動が縮小になるかと思われたが、ニュースポーツ教室、出前講座ともに活動・成果指標の目標値を上回る実績となり、市民の生涯スポーツ振興を図ることができた。
R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	将来的に推進委員の人材不足が懸念される。
実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	ニュースポーツ教室等参加者の要望や推進委員の意見等を把握し、より良い事業内容の検討を行い、市民の生涯スポーツ振興を推進する。
R6方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

R6年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	全国大会参加支援事業
R4年度 事業名	全国大会参加支援事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	全国大会等に出場する選手を顕彰することで、競技力向上を目指すとともに、出場者の財政負担の軽減を図る。				
	概要	①中学生以下に限り、北陸大会以上の地区大会等に出場する選手、監督、コーチ、トレーナー等に対し5千円を交付する。(ただし、団体競技・種目によっては1競技20人分を限度とする。 ②国民体育大会、全国大会等に出場する選手、監督、コーチ、トレーナー等に対し8千円を交付する。(ただし、団体競技・種目によっては1競技20人分を限度とする。 ③海外大会・遠征等に参加する選手、監督、コーチ、トレーナー等に対し1人30千円または20千円を交付する。 ④全国高等学校甲子園大会は50万円、全国高等学校駅伝大会は20万円を出場するチームに交付する。 ※中体連等が主催の北信越、全国中学校体育大会参加については、学校教育課対応につき対象外				
	法令等 根拠	鯖江市文化芸術・スポーツ課活動全国大会等 出場激励費交付要綱	実施 形態	内容		
現在	市直営					

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	支援率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	計算 根拠	交付対象者への支援率(支援件数/要望件数)	達成率	100	100	100		
			実数値	92/92	195/195	423/423		
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	4,200	5,000	5,000	5,000	4,000		事業タイ	単独事業
	決算額	3,938	856	1,539	3,112			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	201	体育振興諸経費	5,848	4,000	
2								
3								
4								
5以降								
合計							4,000	

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.2
	会計年度職員	
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している) <input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	市民団体や事業者に業務委託しているか。 (1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない) <input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
合計 点数	10
点数区分	0点~8点
次年度方向性の 目安	事務改善または 廃止・休止
判定	維持または事務改善
有効性	成果は目標を達成できているか。 (2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) <input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	全国大会等に出場する選手を顕彰し、自己負担の軽減を図ることで、大会出場に対する選手のモチベーションを高める。福井国体で得た輝かしい成果を継承し、さらにはオリンピックに地元選手の輩出を目指すとともに競技力向上に寄与する。
来年度の実績	R4年度423件の申請に対して全件の激励金交付を行い、選手のモチベーション向上および競技力向上に寄与した。
R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	市内スポーツ団体等に同事業が認知・定着しており、積極的に活用されている。
実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	特になし
R6方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R6年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	体操振興事業補助事業
R4年度 事業名	体操振興事業補助事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	国際・全国レベルの選手を招聘し、優秀指導者の指導を受け国内外で競える選手の育成を図り、鯖江市からの代表選手を輩出するとともに、選手の活躍を市民が一体となって応援し「体操のまち鯖江」の振興を図る。				
	概要	国際・全国レベルの選手を招聘し、優秀指導者の指導を受けることにより競技力向上を図る。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	補助金等交付		国際・全国レベルの選手を招聘した各種大会・イベントや合宿の開催、または優秀指導者の指導を受けることにより競技力向上を図るなど、「体操のまち鯖江」を推進する。			

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	選手強化指導人数	人	目標値	2	2	2	6	6
			実績値	2	1	2		
	計算 根拠		達成率	100	50	100		
			実数値					
		ランク	A	C	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	1,500	1,500	1,350	1,350	1,350		事業タイ	単独事業
	決算額	1,500	720	648	648			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	201	体育振興諸経費	5,848	1,350	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	1,350

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.08
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 「体操のまち鯖江」を継続的に推進し、地元選手の育成や競技の普及に繋げていきたい。

来年度へ向けて R4年度の実績 コロナ禍で海外選手等の交流ができなかった。しかし、優秀指導者による教科指導について重点的に行うことができた。また、世界体操2020や全日本体操団体選手権大会で優秀な成績を収めた鯖江高校宮田笙子選手や体操部女子を表象し、「体操のまち鯖江」を広く市民にPRした。

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 特になし。今後も鯖江市体操協会と情報共有しながら、効果的な事業を検討する。

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 引き続き、地元選手の競技力向上および市民の体操競技に対する理解度の向上に努め、「体操のまち鯖江」を推進する。

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名

R6年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	つつじマラソン開催事業			
R4年度 事業名	つつじマラソン開催事業			
総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実

PLAN (計画)	部署名	スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民だれもが気軽に参加できるよう多種多様な種目を実施し、市民の健康づくり・体力づくりを図る。				
	概要	県内外から選手を募り、楽しみながら走られる市民マラソンを開催する。				
	法令等 根拠 現在	民間等委託(全部)	実施 形態	内容	実行委員会により開催している。	

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	マラソンの開催		回	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	-	1	1		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	マラソン申込者数		人	目標値	-	3,200	1,500	1,800	3,200
				実績値	442	674	947		
	計算 根拠	2022年度 目標値変更 県民限定 ハーフ中止 コロナ禍のため		達成率	0	21.1	63.1		
				実数値					
			ランク	-	C	C			
前年度 ランク B、Cの 理由	コロナ禍により、①参加申し込みを県民限定とした、②時期を10月に変更した、③ハーフの部および車いすレースは中止とした、等の理由による。								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	5,000	5,000	6,000	6,000	6,430		事業タイプ	単独事業
	決算額	4,945	2,868	3,166	5,863			経費区分	物件費

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	204	各種スポーツ大会開催費	7,230	6,430	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	6,430

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1	(独)日本スポーツ振興センター助成金	4,000
2		
3		
4		
5以降		
合計		4,000

事業要員	正規職員	0.6
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) <input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ	改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) <input type="radio"/> 節減できている <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) <input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ	デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) <input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み	業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) <input checked="" type="radio"/> 向上している <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) <input type="radio"/> ない <input checked="" type="radio"/> ある	市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) <input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある	財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) <input checked="" type="radio"/> いる <input type="radio"/> いない
合計点数	13
点数区分	0点~8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

ACTION

今年度 R5方向性⇒	維持
取組内容	ハーフの部および車いすレースの復活や県外参加者の受入など、コロナ禍前(令和元年度)の大会規模に戻し開催する。市民マラソン大会として認知度が高く、だれもが気軽に参加でき、健康づくり・体力づくりや、家族とのふれあい、仲間との親睦を図る意味でも有意義なイベントとして定着しており、今後も錦江を有効にPRする事業として維持したい。
来年度へ向けて	R4年度の実績 コロナ禍のため、①令和3年度に引き続き開催時期を10月に変更、②ハーフの部・車いすレースの部を中止、③参加者を県内限定、等の措置をとり実施した。(令和4年10月23日開催、エントリー793組947人)
R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	R4年度については、ハーフコースを中止し、県内在住者限定として実走で実施した。申込については、R4年度はWEB申込に変更し、コロナ感染症対策としてネット方式スタートを採用した。R5年度はコロナ禍前の大会開催状況に徐々に戻した。おもてなし等の点は自粛したため来年度以降状況を見て復活させる方針。
実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	新型コロナウイルスの感染状況等に注視し、必要な対策を講じるなど、参加者および運営要員の安全を確保した大会実施を実現する。また、マラソンコースの変更について、関係団体や関係機関との調整も含め、検討を進める。
R6方向性⇒	維持
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0
R6年度事業名	市民主役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	スポーツ少年団活動補助事業
R4年度 事業名	スポーツ少年団活動補助事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	「スポーツを通じて青少年のからだところを育てる組織を地域の中に」を願いとする、スポーツ少年団の加入促進を図るとともに、近年の核家族の進展に伴う学童保育の要望にも対応できるよう、その受け皿として、スポーツ少年団活動や、その活動を通じて総合型スポーツクラブへの加入促進を図りながら、スポーツ振興と青少年の健全育成を図る。				
	概要	スポーツ少年団の理念に基づき活動ができるよう、その活動費を補助する。				
法令等 根拠	鯖江市教育補助金等交付要綱	実施 形態	内容			
現在	補助金等交付					

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	スポーツ少年団への加入率	%	目標値	14	14	15	16	16
			実績値	19.9	17.1	17.2		
	計算 根拠	スポーツ少年団登録者数/全児童数	達成率	142.1	122.1	114.7		
			実数値	816/4,098	688/4,017	677/3,941		
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	500	500	450	500	500		事業タイ	単独事業
	決算額	500	500	450	500	500		経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	602	スポーツ少年団活動費補助金	500	500	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	500

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.08
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。 (1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。 (1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。 (2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。 (1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。 (1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	11
点数区分	0点~8点 9点~16点
次年度方向性の目安	事務改善または 廃止・休止 維持または 事務改善
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input checked="" type="radio"/> 節減できている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。 (2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。 (1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。 (1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。 (2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒	維持
取組内容	各単位団体が行う団員募集活動に対する支援を継続するとともに、指導者および保護者に研修の機会を設けるなど、スポーツ少年団活動の質の向上と、より多くの児童が健全にスポーツに親しむ環境づくりに努めていく。また、小学生スポーツ体験ラリー事業を取り入れながら、小学生がいろいろなスポーツを体験し、自分にあったスポーツを見つけられるよう支援する。	
来年度へ向けて	R4年度の実績	各単位団体が行う団員募集活動の支援等を行い、団員加入率の向上につながった。
	R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	スポーツ少年団は1962年に創設され、その活動は世の中にも定着しているが、近年、加入率は成果指標を上回っているものの、少子化の進行や子供の習い事の選択肢が増えたこと等が要因にて加入率の低下が懸念される。
	実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	引き続き、各単位団体の活動を支援し、スポーツに触れる機会を増やし、児童の健全育成の環境づくりに努める。
	R6方向性⇒	維持
	CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

R6年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	開放学校開催事業
R4年度 事業名	開放学校開催事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	学校施設の利用による、生涯スポーツの振興。				
	概要	小学校(12校)、中学校(3校)の体育館および校庭を生涯スポーツ振興の地域拠点として開放する。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	小・中学校施設(体育館)の開放を促進を図り、併せて利用に伴う消耗品の購入や施設修繕を行い、地域スポーツの振興を図る。		
現在	民間等委託(全部)					

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	開放学校実施日数	日	目標値	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
			実績値	3,333	3,192	4,095		
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	学校開放施設の利用者数	人	目標値	87,000	87,000	87,000	100,000	100,000
			実績値	95,018	93,635	116,395		
	計算 根拠	達成率	109.2	107.6	133.8			
		実数値						
	ランク	A	A	A				
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	1,137	2,453	1,407	2,207	2,218		事業タイ	単独事業
	決算額	381	1,985	558	2,062			経費区分	物件費

No	款	項	目	事業	R5年度事業名			
					予算書額	うち事業額(千円)		
1	10	6	2	202	生涯スポーツ推進事業費	3,856	2,218	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	2,218

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1	使用料	1,100
2		
3		
4		
5以降		
合計		1,100

事業要員	正規職員	0.3
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み) 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
11	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している) 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している) 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない) 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 小・中学校(15校)の体育館、グラウンドを生涯スポーツ振興の地域拠点として開放し、学校の利用規定と施設維持管理に配慮しながら、地域スポーツの発展に資することを目的として事業を維持していきたい。R5年度においては、国のデジタル田園都市国家構想交付金を活用し、15小中学校の体育館の鍵の受け渡しに係る利便性向上のためリモートロック整備事業に取り組む。

来年度の実績 R4年度 新型コロナウイルスの影響で活動が制限されてきたが、徐々に回復傾向にあり、実施日数や利用者数で目標値を上回ることが出来た。

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 開放学校利用団体の7割弱が児童で構成される団体のため少子化の影響により、利用者数の減少が懸念される。

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 生涯スポーツの地域拠点および活動の場として、継続して学校施設を開放することは、地域スポーツの発展に必要な不可欠であり、施設の維持管理についても利用者の利便性向上のため、適切な修繕に努めていく。また、R5年度に整備したスマートロックの本格運用に入る。

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名

R6年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	総合型地域スポーツクラブ育成支援事業			
R4年度 事業名	総合型地域スポーツクラブ育成支援事業			
総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実

PLAN (計画)	部署名	スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	総合型地域スポーツクラブへの活動支援により生涯スポーツの振興を図る。				
	概要	市内3つの総合型地域スポーツクラブによる市民ニーズに応じたスポーツ教室の開催等子どもから大人まで誰もが気軽に参加できる各種クラブ活動を支援し、スポーツ人口の増加および生涯スポーツの振興を図る。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	補助金等交付		3つのスポーツクラブ(さばえ・東陽・鯖江北)に対する支援を行なう。			

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	総合型地域スポーツクラブの加入人数	人	目標値	1,500	1,500	1,500	2,000	2,000
			実績値	1,743	2,025	2,089		
	計算 根拠		達成率	116.2	135	139.3		
			実数値					
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	5,460	5,450	4,900	4,900	4,900		事業タイプ	単独事業
	決算額	5,433	5,433	4,893	4,893			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	203	総合型地域スポーツクラブ育成支援事業費	4,900	4,900	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	4,900

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.2
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 市内の総合型地域スポーツクラブ3団体の財政支援を行いながら、連絡協議会等を通じた自立・統合への検討を継続していきたい。また、新たに各中学校区における地域クラブ活動の推進団体としての機能を持たせ、中心的な役割を担ってもらう。

来年度の実績 R4年度 新型コロナウイルスの影響で加入者の減少が見込まれたが、総合型地域スポーツクラブ3団体の加入促進の努力もあり、前年度実績を上回った。

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 地域部活動推進事業として、教員の働き方改革に伴い中学校の休日部活動をスポーツクラブが担うことになる。各クラブが当該事業のマネジメントをスムーズに行えるよう、自立を目指した取り組みを支援していく必要がある。

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 引き続き、総合型地域スポーツクラブ3団体との連携および財政支援等を行い、市民の生涯スポーツ振興を図るとともに、各クラブの自立に向けた支援のあり方についても検討する。

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名

R6年度事業名

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	スポーツ全国大会・企画イベント等補助事業
R4年度 事業名	スポーツ全国大会・企画イベント等補助事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	スポーツ課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	鯖江市における各種スポーツ大会(全国・北信越)およびスポーツイベントの開催を支援し、鯖江市のPRおよび競技力の向上を図る。				
	概要	鯖江市における各種スポーツ大会(原則、全国・北信越レベルの大会)および特別に企画されたスポーツの普及・振興につながるイベントの開催に対して支援を行う。				
	法令等 根拠	鯖江市教育補助金等交付要綱	実施 形態	内容	各種スポーツ大会の開催支援を行うとともに、各種種目の競技力向上と鯖江市の観光PRを行う。	
現在	補助金等交付					

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	支援率	%	目標値	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100		
	計算 根拠	補助金対象者への補助率(補助件数/要望件数)	達成率	100	100	100		
			実数値	2/2	2/2	2/2		
		ランク	A	A	A			
前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	2,000	2,875	2,135	3,200	800		事業タイプ	単独事業
	決算額	2,000	2,875	1,700	2,099			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	204	各種スポーツ大会開催費	7,230	800	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	800

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者による業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 鯖江市における各種スポーツ大会の開催を支援することにより、スポーツの普及、振興に寄与するとともに、競技団体の活性化、地元選手の競技力向上を推進し、鯖江市のPRを図る。

来年度へ向けて R4年度の実績 令和4年度第7回全日本体操団体選手権の開催を支援し、「体操のまち鯖江」のPRを推進した。また、令和4年度北信越国民体育大会においては、体操・新体操・トランポリン・なぎなた競技を鯖江市総合体育館において開催した。

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 競技団体の支援要望には積極的に対応することを基本方針とする。令和5年度は、日本スポーツマスターズ2023福井大会が開催され、当市では男女のバレーボール競技が開催される予定のため、大会の成功に向け準備を進める。

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 事業の趣旨に合った大会等開催について今後も積極的に支援し、競技団体の活性化、地元選手の競技力向上を推進し、鯖江市のPRを図る。

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名

市民役事業にかかる額(単位千円):

R6年度事業名

市民役事業にかかる額(単位千円):

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	福井県駅伝競走大会開催補助事業
R4年度 事業名	福井県駅伝競走大会開催補助事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	スポーツ課	開始年度	0	終了年度	9999
	目的	市民の駅伝競技への関心を深め、市内の小学校・高校・一般の競技力向上を図る。さらに、駅伝を通じたまちづくりを行う。				
	概要	福井県内の小学校・高校・一般の駅伝大会を開催する経費の一部を補助する。				
法令等 根拠		実施 形態	内容			
現在	補助金等交付					

DO (実施)	活動指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	※設定困難		目標値					
			実績値					
	成果指標							
	指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	大会開催数	大会	目標値	3	3	3	2	2
			実績値	2	2	2		
	計算 根拠	「一般、高校」、「中学校」の2回	達成率	66.7	66.7	66.7		
			実数値					
		ランク	C	C	C			
前年度 ランク B、Cの 理由	令和4年度は小学生の部が開催されなかったため							

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	475	475	475	427	400		事業タイプ	単独事業
	決算額	475	475	427	427			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	204	各種スポーツ大会開催費	7,230	400	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	400

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.05
	会計年度職員	0
	※所要時間	24

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
9	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者による業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 鯖江市での大会開催を支援することで、市民の駅伝競技への関心を深め、市内の中学校・高校・一般の競技力向上を図るとともに、駅伝を通したまちづくりを展開し、全国へ本市の情報発信を継続していきたい。

来年度の実績 R4年度 福井県駅伝競走大会の開催を支援し、市民の駅伝競技に対する関心を深め、本市の魅力を情報発信した。

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 鯖江市陸上競技協会としてスタッフの確保等が年々困難になってきている中で、昨年度、開催場所の各市等持ち回り等の検討が必要ではないか等、県陸上競技協会や高体連と話し合いを継続して行っていく。

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 実行委員会の中で、開催地の持ち回り等運営方法について検討してもらうよう働きかけることとするが、福井県駅伝競走大会の開催については引き続き支援し、駅伝を通して本市の魅力を発信したい。

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R6年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	生涯スポーツ振興交付金事業
R4年度 事業名	生涯スポーツ振興交付金事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	---------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	スポーツ課	開始年度	2006	終了年度	9999
	目的	鯖江市スポーツ協会へ事業委託を行い、生涯スポーツの振興と競技力向上を図る。				
	概要	鯖江市スポーツ協会に対して、市民体育大会、市民スポーツの日等各種事業の実施について、事業交付金として交付し、スポーツ協会による主体的な事業展開を図るとともに、生涯スポーツの振興、競技力向上を推進する。				
法令等 根拠		実施 形態	内容	市民スポーツの日事業、村上市との交流事業、各種スポーツ大会事業、市民体育大会事業等にかかる事業交付金を交付し、スポーツ協会による主体的な事業展開を図る。		
現在	民間等委託(全部)					

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	各種スポーツ大会開催数		大会数	目標値	15	20	20	20	20
				実績値	-	30	24		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	各種スポーツ大会参加者数		人	目標値	1,000	5,000	5,000	5,000	5,000
				実績値	-	2,593	5,512		
	計算 根拠			達成率	-	51.9	110.2		
				実数値					
		ランク	-	C	A				
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	17,250	17,400	17,820	17,820	17,820		事業タイプ	単独事業
	決算額	17,250	10,784	13,670	17,520			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	601	生涯スポーツ振興交付金	17,820	17,820	
2								
3								
4								
5以降								
							合計	17,820

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.3
	会計年度職員	0
	※所要時間	0

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
11	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 (一社)鯖江市スポーツ協会に対して事業交付金として交付し、市民体育大会や市民スポーツの日の開催、各種目団体の競技力向上を目的とする支援事業等を委託し、スポーツ協会の機動力、リーダーシップに基づいた事業展開を図ることで、生涯スポーツの振興を推進していく。

来年度の実績 R4年度 新型コロナウイルスの影響により中止となる事業もあった(村上市との交流事業)が、コロナ感染対策を講じながら各種競技大会を開催した。

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 令和4年度は新型コロナウイルスによる影響で村上市との交流事業のみ中止したが、他の事業は感染対策を講じながら実施した。令和5年度はコロナ対策が緩和されたこともあり、全7事業を開催する。

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 引き続き、(一社)鯖江市スポーツ協会による機動力、リーダーシップに基づいた事業展開により、市民の生涯スポーツ振興を推進する。

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	不可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0
R6年度事業名	
市民役事業にかかる額(単位千円):	0

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	幼児体操ふれあい委託事業
R4年度 事業名	幼児体操ふれあい委託事業

総合戦略 体系	336	若くて元気のまちの創造	生涯現役で生涯青春のまち	生涯スポーツの推進
------------	-----	-------------	--------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	スポーツ課	開始年度	2007	終了年度	9999
	目的	幼稚園・保育園児を対象に、運動の楽しさが体験できる環境づくりを行う。				
	概要	鯖江市体操協会へ委託し、市内幼稚園・保育園に運動遊びの訪問指導（鉄棒・跳び箱・マット等）を実施する。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	民間等委託(全部)		鯖江市体操協会へ業務委託し、市内幼稚園・保育園の訪問指導を行う。			

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	巡回指導回数		回	目標値	160	160	160	90	90
				実績値	57	69	89		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	幼児ふれあい事業参加人数		人	目標値	4,300	4,300	4,000	4,000	4,000
				実績値	2,255	2,160	2,911		
	計算 根拠			達成率	52.4	50.2	72.8		
				実数値					
			ランク	C	C	C			
	前年度 ランク B、Cの 理由	コロナ禍からの回復傾向により実施回数・参加人数も増えているが、目標値が高いため達成率がCになっている。							

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	824	855	763	832	832		事業タイプ	単独事業
	決算額	816	572	589	832			経費区分	補助費等

DO(実施)

No	款	項	目	事業	R5年度事業名	予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	202	生涯スポーツ推進事業費	3,856	832	
2								
3								
4								
5以降								
合計							832	

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.08
	会計年度職員	0
	※所要時間	5

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点~8点	事務改善または廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者による業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容 市内の保育所(園)・幼稚園に通う児童を対象に、市体操協会に所属する体操指導者が、鉄棒・マット・跳び箱等の運動遊びを通じて運動の楽しさを教え、小中学校に向けた基礎体力づくりや健康づくりを行うとともに「体操のまち鯖江」を推進する。また、ニーズに対応するため、認定こども園を追加し、実施回数を増やす。

来年度へ向けて R4年度実績 R4年度の実績 コロナ禍からの回復傾向により、実施回数89回(前年69回)、参加人数2,911人(前年2,160人)と前年を上回っているが、目標値設定が高いため達成率としてはCとなった。

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題 鯖江市体操協会による積極的な事業展開を行っており、少子化の影響が懸念されるが、コロナ感染防止策を講じながら参加者数の増加を働きかけていく。

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点 感染症対策について鯖江市体操協会と情報共有を図るとともに、今後も体操を通じて児童の基礎体力づくりや健康づくりを行い「体操のまち鯖江」を推進する。R6年度においては、会場への移動に係る燃料代の高騰を鑑み単価(@1,750→@2,000)を改善した。

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民主导事業実施】					
年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	可能	可能	可能	可能	可能
実施状況	実施	実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	幼児体操ふれあい事業	
	市民主导事業にかかる額(単位千円):	832
R6年度事業名	幼児体操ふれあい事業	
	市民主导事業にかかる額(単位千円):	832

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	障がい者向けのスポーツ振興事業
R4年度 事業名	障がい者向けのスポーツ振興事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいきいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	----------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	スポーツ課	開始年度	2012	終了年度	9999
	目的	障がいのある人の健康・体力・生きがいづくりに向け、身近な地域で楽しくスポーツに参加でき、障がい者の自立と社会参加を支援し、高齢者・児童も含めた社会全体のノーマライゼーションを構築する。				
	概要	障害者も健常者とともに、スポーツを通じて心身の健康や生きがいを共有できるよう、機会の提供を行い、自立と社会参加を広げていく。				
法令等 根拠		実施 形態	内容			市スポーツ推進委員が実施可能な計画のもと、障害者スポーツ教室を開催する。
現在	その他					

DO (実施)	活動指標								
		指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	教室、研修会等の実施回数		回	目標値	2	2	2	2	2
				実績値	-	5	7		
	障がい者用運動器具購入数		個	目標値	1	1	1	1	1
				実績値	1	2	1		
	成果指標								
		指標名	単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	教室、研修会等の参加人数		人	目標値	20	20	150	200	200
				実績値	-	211	288		
	計算 根拠	高齢者出前講座等含む	達成率	-	1,055	192.0			
			実数値						
			ランク	-	A	A			
	前年度 ランク B、Cの 理由								

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額	300	97	92	47	47		事業タイプ	単独事業
	決算額	49	89	70	39			経費区分	物件費

No	款	項	目	事業	R5年度事業名		
					予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	1	201 保健体育事務諸経費	1,436	47	
2							
3							
4							
5以降							
						合計	47

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	0.01
	会計年度職員	
	※所要時間	0

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。(1はい・0いいえ)	<input type="radio"/> はい <input checked="" type="radio"/> いいえ
行政が実施すべき事業か。(1はい・0いいえ)	<input checked="" type="radio"/> はい <input type="radio"/> いいえ
住民等のニーズは増えているか。(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)	<input checked="" type="radio"/> 増加する見込み <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 減少する見込み
国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。(1ない・0ある)	<input checked="" type="radio"/> ない <input type="radio"/> ある
合計点数	11
点数区分	0点～8点
次年度方向性の目安	事務改善または廃止・休止
判定	維持または事務改善

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)	<input checked="" type="radio"/> 節減できている <input type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 増加している
デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。(2向上している・1横ばい・0低下している)	<input type="radio"/> 向上している <input checked="" type="radio"/> 横ばい <input type="radio"/> 低下している
市民団体や事業者に業務委託しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。(1いる・0いない)	<input type="radio"/> いる <input checked="" type="radio"/> いない
成果は目標を達成できているか。(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)	<input checked="" type="radio"/> 目標を達成できている <input type="radio"/> 進展している <input type="radio"/> 目標に向かっていない

ACTION

今年度	R5方向性⇒ <input type="text" value="維持"/>
取組内容	障がい者を対象としたスポーツ教室開催のノウハウについての情報収集に努め、障がい者団体の協力のもと、市スポーツ推進員によりイベントを展開し、障がい者のスポーツを通じた健康増進や生きがいづくりに寄与する。
来年度の実績	R4年度 新型コロナウイルスの影響により出前講座やスポーツ教室が中止となる状況もあった。障がい者スポーツ用の備品を購入した。
R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題	市スポーツ推進委員の自立した企画、運営を進める。また、障がい者スポーツ用備品を拡充し、高齢者等に広めていきたい。
実績と課題を踏まえたR6年度の変更点	市スポーツ推進委員が障がい者スポーツ指導員資格を取得し、自主企画、運営による障がい者向けスポーツ教室等を開催する。また、コロナ感染対策を徹底し、スポーツ教室等参加者の安全を確保する。
R6方向性⇒	<input type="text" value="維持"/>
CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由	

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択	可能	不可能	不可能	不可能	不可能
実施状況	未実施	未実施	未実施	未実施	未実施

R5年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>
R6年度事業名	市民役事業にかかる額(単位千円): <input type="text" value="0"/>

取組可能な事業の詳細⇒

R5年度 事業名	小学生スポーツ体験事業
R4年度 事業名	小学生スポーツ体験事業

総合戦略 体系	324	若くて元気のまちの創造	子どもがいいきと過ごすまち	スポーツ環境の充実
------------	-----	-------------	---------------	-----------

PLAN (計画)	部署名	スポーツ課	開始年度	2022	終了年度	9999
	目的	新型コロナウイルス禍による小学生のスポーツ離れ、体力低下の回復を目指すとともに、スポーツをするきっかけを与え、いろいろ体験することにより自分に適したスポーツを見つけ、生涯スポーツにつなげる。				
	概要	市小学校12校の児童を対象に体験リーカードを配布し、市内のスポーツ少年団のスポーツ種目を3種目体験し、簡単なアンケートをとる。				
	法令等 根拠		実施 形態	内容		
現在	市直営		市内各小学校を通じ体験リーカードを配布し、市内各スポーツ少年団で希望する種目を3種目体験してもらい、自分に適したスポーツを見つけ、取り組むきっかけ作りを実践する。			

DO (実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	スポーツ少年団加入団員数およびスポーツクラブ加盟者(小学生)数		人	目標値			1,220	700	700
				実績値			1,332		
	成果指標								
	指標名		単位	年度	2020	2021	2022	2023	2024
	スポーツ少年団およびスポーツクラブ加盟者数における前年度比較による増加率		%	目標値			106	110	110
				実績値			104		
	計算 根拠	本年度登録者数計/昨年度登録者数計		達成率			98.1		
				実数値					
			ランク			A			
前年度 ランク B、Cの 理由									

【単位:千円】

事業費	区分	2019	2020	2021	2022	2023	タイプ	会計	一般会計
	予算額				850	308		事業タイプ	単独事業
	決算額				145			経費区分	物件費

No	款	項	目	事業	R5年度事業名		予算書額	うち事業額(千円)	
1	10	6	2	202	生涯スポーツ推進事業費		3,856	308	
2									
3									
4									
5以降									
								合計	308

No	R5年度補助金等名称	金額(千円)
1		
2		
3		
4		
5以降		
合計		0

事業要員	正規職員	
	会計年度職員	0
	※所要時間	56

DO(実施)

CHECK(評価)

法令等により実施することが義務付けられているか。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

行政が実施すべき事業か。
(1はい・0いいえ) はい いいえ

住民等のニーズは増えているか。
(2増加する見込み・1横ばい・0減少する見込み)
 増加する見込み 横ばい 減少する見込み

国・県または民間のサービスと競合している事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

事務事業の中で、目的や概要が類似する事務事業があるか。
(1ない・0ある) ない ある

合計点数	点数区分	次年度方向性の目安	判定
10	0点~8点	事務改善または 廃止・休止	維持または事務改善
	9点~16点	維持または 事務改善	

改善を行い、コストの削減を図っているのか。(2節減できている・1横ばい・0増加している)
 節減できている 横ばい 増加している

デジタル技術を活用するなど業務効率は向上しているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

業務プロセス(進め方・手続き)の向上を図っているのか。
(2向上している・1横ばい・0低下している)
 向上している 横ばい 低下している

市民団体や事業者に業務委託しているか。
(1いる・0いない) いる いない

財源(補助金等、受益者負担など)を確保しているか。
(1いる・0いない) いる いない

成果は目標を達成できているか。
(2目標を達成できている・1進展している・0目標に向かっていない)
 目標を達成できている 進展している 目標に向かっていない

ACTION

今年度 R5方向性⇒

取組内容
コロナ禍で体力が落ちた小学生に、いろいろなスポーツを体験してもらいスポーツ少年団等の加入促進につなげたい。

来年度へ向けて
R4年度の実績
小学校12校の児童を対象に、スポーツ体験ラリーを行い、小学生がスポーツを始めるきっかけづくりとした。(参加人数187人)
実施時期の夏休みを中心に新型コロナ感染が拡大したこともあり、子どもたちの受入れを中止した団もあった。

R4年度実績とR5年度の経過を踏まえた課題
令和4年度は、各学校によって事業への理解度が異なり、熱心なところとそうでないところと取り組みへの差異が見られたため、令和5年度においては再度校長会席上で事業の説明と協力依頼を行った。

実績と課題を踏まえたR6年度の変更点
昨年に引き続き事業を展開し、学校や各スポーツ少年団に対し説明および依頼を行い、参加者の増加に努める。

R6方向性⇒

CHECK(次年度方向性の目安)とR6年度方向性が異なる場合には、その理由

【提案型市民役事業実施】

年度	2020	2021	2022	2023	2024
取組選択			不可能	不可能	不可能
実施状況			未実施	未実施	未実施

R5年度事業名
市民役事業にかかる額(単位千円):

R6年度事業名
市民役事業にかかる額(単位千円):

取組可能な事業の詳細⇒